

自分のため、大切な人のために 元気なときから『人生会議』始めませんか

講演内容

◆現代の高齢者

人生の最終段階で自分が望む医療や介護を、前もって家族や医療関係者などと繰り返し話し合う取り組みを「人生会議」と呼びます。

市と市医師会は、7月22日に「人生100年時代のACP（人生会議）と在宅の看取り」と題し、富山県砺波市の医療法人社団ナラティブホーム理事長の佐藤伸彦さんを講師に招き、市民向け講座を開催しました。

昔は65歳という老人と考えられていたが、今では高齢者でも働く人が多く、心身ともに若々しい人が増えています。2025年には団塊の世代が75歳以上に達し、高齢化はピークに達します。

◆国内の高齢者問題

その講演内容の一部を紹介いたします。あなたも大切な人と、もしものときのことを話し合ってみませんか。

・高齢化の進行が欧米と比べて5倍速くなっています
・少子化により毎年約60万人の人口減少が起きています
・買物できる場所や移動手段の不足が進んでいます

◆人生100年時代の生活の変化

・学校を卒業してからも、生涯にわたり学び続けることが必要です
・60歳を超えても働く機会が増え、一生涯役でいられることがあります

・引退後も長い時間を過ごすことができ、良い人間関係を築くことが幸せにつながります
・孤独な人は幸福感が低くなる
・ことがありますが、愛情ある関係なら健康的で幸せに過ごせ、認知機能にも良い影響を与えられるといわれています

◆アドバンス・ケア・プランニング(ACP)の重要性

最新の医療や介護について、関係者と話し合い、自分で決めることが大切です。医療を徹底的に行うことが本当に幸せなのかは分かりません。



参加者の感想

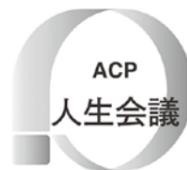
「ナラティブホーム」のナラティブは物語を意味します。地域の人々が特技を教え合い、一緒に活動を楽しむ場所です。最期には救急車を呼ばずに、主治医が訪問し、看取りのお手伝いをします。

残りの人生をどう生きるか、どう終末を迎えるか考えていかなければならないと思いました。家族との話し合いの重要性を感じました

良い人間関係を築き、物語る人生を送りたいです。家族に自分の希望を伝える習慣を付けます
人生会議の大切さを知り、自分の終活について早めに考える必要があることを学びました

健康長寿課（☎65・5046）

一人一人の物語を大切に、地域で看取り



認知症について学んでみませんか？ 認知症サポーター養成講座

認知症について学び、認知症の人や家族を見守る応援者(認知症サポーター)を養成する講座です。地区の集会所、会社、学校など指定の場所に講師が出向いて出前講座を開きます。認知症は脳の病気であり、誰でもなり得るものです。認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症について学びませんか。

内容 認知症の基礎知識や認知症の人との接し方などを話や寸劇で解説する
対象 5人以上のグループ
申込方法 開催希望日の1カ月前までに電話で申し込む
☎ 健康長寿課（☎65・5046）



「いい遺言の日」講演会・相談会

令和6年4月、相続登記が義務化されます。これを機に、相続や遺言について考えてみませんか。公証人や司法書士、土地家屋調査士が相談に応じます。

月日 11月15日(日)
時間 講演会「相続と遺言について」 午後1時～、3時～(1回80分)▶相談会 午後1時30分～4時30分(1組20分程度)
場所 福井春山合同庁舎(福井市春山1丁目1-54)
申込方法 電話で申し込む
☎ 福井地方法務局総務課（☎0776・22・5174）

大野市民学校第4講

介護を“悔護”にしないため今からできること



申し込みはこちら▲

私たちが介護をする側に直面したときに後悔することのない介護ができるようその対策法を学びましょう。

日時 11月20日(日)午後1時30分～3時
場所 学びの里「めいりん」
講師 敦賀市立看護大学 講師 鈴木隆史さん
定員 30人
受講料 無料
申込方法 電話か専用フォームから申し込む
申込締切 11月16日(金)
☎ 生涯学習・文化財保護課（☎65・5590）

市ホームページに掲載するイベント情報を募集します



市内で開催されるイベント情報を市ホームページに掲載してみませんか。

掲載対象 令和6年1月以降に市内で開催するイベント
※ただし、営利や宗教、政治、選挙を目的とするもの、特定の個人や団体の利益を目的とするものは、掲載の対象外となります
掲載情報 イベント名、日時、場所、イベント概要
※チラシなどの掲載を希望する場合はPDFなどの電子データを提出してください
掲載料 無料
申込方法 専用フォームで申し込むか申込用紙を記入し秘書広報室(市役所2階②番窓口)に提出。申込用紙はホームページに掲載しています
申込締切 掲載希望日の10日前まで(土日祝を除く)
その他 掲載条件など詳しくはホームページを確認するかお問い合わせください
☎ 秘書広報室（☎64・4825）
詳しくはこちら▶



地域の魅力を再発見 公民館リレー講座「大野を学ぼう」

大野地区の歴史探訪 寺町あるき

大野地区にある寺町(8カ所のお寺)を、学芸員の解説付きで巡ります。

日時 11月25日(土)午前8時45分～11時(8時30分受け付け開始)

集合場所 学びの里「めいりん」

講師 市学芸員

対象 市民

定員 10人(先着)

受講料 無料

持ち物 生涯学習手帳、飲み物

申込方法 電話か専用フォームから申し込み

申込期間 11月1日(土)～20日(日)

その他 おおのヘルスウォーキングプログラム参加者は50ポイントもらえます

☎ 大野公民館 (☎66・2828)



▲申し込みはこちら

郷土料理講座 冬のごちそう

阪谷地区の食材を使った大野の郷土料理の作り方を紹介します。

日時 12月3日(日)午後1時30分～3時

場所 阪谷公民館

内容 阪谷地区で収穫された野菜を使った汁物の作り方を紹介します

講師 市食生活改善推進員

定員 8人(先着)

受講料 無料

申込方法 電話か窓口で直接申し込み

申込期間 11月13日(土)～24日(日)

☎ 阪谷公民館

(☎67・1111)



天空の城撮影スポット 戌山城址と飯降山登山

天空の城の撮影スポットの戌山城址を経由して、晩秋の大野盆地を一望できる飯降山に登ります。

日時 11月18日(土)午前8時～午後3時

集合場所 ホームセンターパルス駐車場

対象 小学4年生以上の市民(小学生は保護者同伴)

定員 12人

参加料 500円(保険料含む)

持ち物 飲み物、雨具、タオル、行動食(チョコやあ

めなど)、軽食

服装 長袖シャツ、長ズボン、登山靴、帽子、手袋

申込方法 電話か専用フォームから申し込み

申込締切 11月15日(土)午後5時

☎ スポーツ推進課 (☎65・5592)

▲申し込みはこちら



大野の魅力がアクリルキーホルダーに！

「大野ガチャ ～グルメ&お土産編～」を発売中

醤油カツ丼や半夏生さばなど、人気の大野グルメや土産をデザインしたアクリルキーホルダーが誕生しました。キーホルダーは、道の駅「越前おおの 荒島の郷」にあるカプセル自販機で限定販売中です。ぜひ荒島の郷へお越しの際に手に入れてください。

内容 大野の名産品や荒島の郷ロゴをデザインしたアクリルキーホルダー(計11種)

※同梱の説明書のQRコードから、各名産品を提供する店舗情報が確認できます

販売金額 400円

☎ 道の駅「越前おおの 荒島の郷」(☎64・4500)



考えませんか？空き家のこと

第2回 空き家相談会

空き家の利活用や相続、契約などの悩みや不安に、宅地建物取引士や補助金制度の担当者が応じます。今ある家が空き家にならないように、空き家になった建物は再び活用されていくように、専門家に相談してみませんか。

日程 11月22日(土)、24日(日)

時間 午前9時～正午、午後1時～5時

場所 市役所市民ホール

相談内容(例) ・空き家の利活用

・住宅のリフォームと耐震診断、住宅診断

・空き家情報バンク制度の利用と登録

・不動産の相続と契約

・市の助成制度に関すること

対象 市内にある空き家の所有者、管理者、土地所有者、今後市内に空き家を所有することが見込まれる人

参加料 無料

申込方法 防災防犯課(市役所2階②番窓口)またはホームページにある申込用紙に必要事項を記入し、持参または郵送、ファクス、電子メール、専用フォームで申し込む

その他 相談当日は、固定資産税課税明細書や登記簿謄本、建物の外観写真、図面、相続関係説明図、賃貸借契約書などの参考資料をできるだけ持参してください

☎ 防災防犯課 (☎64・4800 FAX66・7708)

〒912-8666(住所は書かなくても届く)

電子メール bosai@city.fukui-ono.lg.jp



▲申し込みはこちら



道の駅九頭竜 九頭竜マルシェ2023 ～秋の恵み感謝祭～

道の駅九頭竜では、日頃の愛顧と秋の恵みに感謝して、今年も「九頭竜マルシェ」を開催します。穴馬カブラやサトイモなど、地元産の旬な秋野菜などを販売するテント市や抽選会などがあります。ぜひ秋の味覚を探しに来てください。

期間 11月4日(土)、5日(日)

時間 両日とも午前9時～午後3時30分

場所 道の駅九頭竜

内容 ①野菜マルシェ

大野産の野菜やサトイモ、新米など秋の恵みを特設テントで販売します

②越前おおの銘菓フェア

市内の銘菓をふれあい会館で販売します

③ガラガラ抽選会

購入1000円ごとに1回抽選

賞品 ・1等 大野産サトイモ5kg

・2等 大野産新米3kg

・3等 500円分のお買い物券



関連イベント 第29回フォーラム青葉の笛

日時 11月5日(日)午後1時

場所 ふれあい会館

☎ 道の駅九頭竜 (☎78・2300)



イベント・催し

下庄青空市

秋空の下に並ぶ新鮮な秋の味覚を、ぜひご賞味ください。
日時 11月5日(日)午前8時～正午
場所 下庄公民館
内容 下庄地区の園芸教室で学ぶ生徒たちが作った野菜や調理ボランティア団体若菜の会のちらし寿司の販売など
問合せ 下庄公民館(☎66・2142)

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか?

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなどなんでも相談できるよろず相談を実施します。お茶を楽しみながら、息抜きや交流をしませんか。専門職のスタッフがいますので、気軽に立ち寄ってください。
健康長寿課(☎65・5046)

◆結のカフェ

日時 11月12日(日)午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 ゆらぎ全体♪日常動作で身体をほぐしましょう♪
講師 筒井玲子さん
定員 20人(先着)
参加料 1000円
持ち物 筆記用具
申込方法 電話で申し込む
申込締切 11月10日(金)
問合せ 県民せいきょう大野きらめき(☎66・1211)

◆オレンジカフェ

日時 11月17日(金)午後1時30分～3時30分(時間中はいつでも参加可能)
場所 ショッピングモールVio(送迎可、☎69・1108)に電話してください
内容 己書で脳トレニング
講師 己書ゆらぎ道場 清水智子さん
参加料 1000円
問合せ 和が家(☎69・1108)

◆やわらぎカフェ

日時 11月26日(日)午後1時30分～3時45分
場所 大野和光園
内容 和風小物入れを作りましょう
講師 前川ちよのさん
定員 10人
参加料 1000円
申込方法 電話で申し込む
申込締切 11月17日(金)
問合せ 大野和光園(☎66・6660)

木のぬくもりぬくぬくコンサート

◆親子コンサート(未就学児対象)
日時 12月2日(日)午前10時～11時
内容 リズムにのってメロディーに親しもう
入場料 親子1組1000円
◆親子コンサート(小学生対象)
日時 12月2日(日)午後2時～3時
内容 身近な音楽の素晴らしさを見つけてよう
入場料 親子1組1000円
◆ファゴット・フルート・弦楽器・チェンバロ・ピアノの室内楽コンサート
日時 12月3日(日)午後2時～4時

内容

時の響き ファゴットの魅力と歴史・彩り豊かな懐かしいメロディ
入場料 一般1500円、高校生以下1000円
共通事項
場所 平成大野屋 平蔵
チケット販売 (株) 芦原楽器、ショッピングモールVio
問合せ 仲井さん(☎090・8269・4302)

天空の城の下 唄え・踊れ・大野人

日時 12月3日(日)午後0時30分開演
場所 学びの里「めいりん」
内容 「民謡会 結人」、「歌謡 カナリア会」、「舞踊 青峰会」の初めてのコラボ。ジャンルの異なる芸能が融合する舞台をお楽しみください
参加料 無料
問合せ 民謡会 結人 岩田さん(☎090・5176・6789)

お知らせ

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 11月3日(日)文化の日、23日(日)勤労感謝の日、26日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
 ※受け入れ日は混雑が予想されるので、少量のごみはごみステーションに出してください
場所 ビュークリンおくえつ
問合せ 大野・勝山地区広域行政事務組合(☎66・6690)

「地域の縁結びさん主催」大野・勝山地区縁結び結婚相談会

日時 11月5日(日)午前9時～正午
場所 結とびあ
内容 県の研修を受けたボランティア「地域の縁結びさん」が個別にアドバイザーやお相手紹介などの相談に応じます
対象 結婚を考える独身男女とその親(大野市、勝山市在住者限定)
参加料 無料
申込方法 電話で申し込む
申込締切 11月3日(日)文化の日
問合せ 県「地域の縁結びグループ 結いザウルス・縁結びの会」玉木さん(☎090・8269・8529)

バス・タクシー運転手募集説明会

北陸新幹線開業が間近に迫る今、バスやタクシー運転手の魅力を伝えます。就職や転職を考えている人や関心のある人はぜひ参加してください。
日時 11月10日(日)午後1時30分～2時30分
場所 ハローワーク大野
内容 業界説明と県の支援制度説明、事業者紹介
参加企業 バス・タクシー事業者(京福バスおよび奥越管内の事業者)
申込方法 県交通まちづくり課へ電話で申し込む(当日参加も可能)
その他 2種免許を持っていない人の参加も可能です
問合せ 県交通まちづくり課(☎0776・20・0774)

つながる わが町のボランティアを見て、知って、気軽に体験してみよう

日時 体験会 11月11日(日)、12日(日)午前10時～午後3時30分(午後3時受け付け終了)▼パネル展示 11月11日(日)～14日(日)
場所 ショッピングモールVio
内容 ボランティア団体紹介とボランティア体験、ボランティアに関する相談
その他 体験会開催日はクイズラリーに参加で簡易防災グッズがもらえます
問合せ 市社会福祉協議会(☎65・8773)

多重債務者無料法律相談

専門家に相談することで、思いもよらない解決方法が見つかることがあります。一人で悩まず、まずは相談してみませんか。
日時 11月21日(日)午後6時～8時
場所 市役所1階第1会議室
相談員 県弁護士会、県司法書士会会員
申込方法 電話で申し込む
その他 電話での相談はできません
問合せ 市消費者相談センター(☎64・4831)

ふくい婚活サポートセンター「ふく恋のマッチングシステム出張登録会

日時 11月26日(日)午後2時～5時(1人1時間程度)
場所 結とびあ
対象 ・結婚を希望する20歳以上の独身男女
 ・県内在住か在勤で、今後も本県に定住する予定の人、または近い将来本県

への移住を考えている人

・スマートフォンかパソコンを持って
 いる人
定員 3人(先着)
登録料 1万円(2年間)
申込方法 専用フォームから申し込む
申込締切 11月22日(日)
問合せ ふくい婚活サポートセンター(☎0776・89・1086)



募集

大野結クラブ会員募集

福井県で生まれたスティックリングは、誰でもすぐにできるスポーツです。健康づくりのためにチャレンジしませんか。
日時 毎週(日)午前8時30分～11時30分
場所 結とびあ
持ち物 内履き
問合せ 大野結クラブ(☎080・3044・7058) 道関さん(☎080・1966・5300) 廣瀬さん(☎080・1966・5300)

自衛官候補生と陸上自衛隊高等工科大学生徒募集

防衛省では、令和6年春採用の自衛官候補生と、令和6年春入校の陸上自衛隊高等工科大学生徒を募集しています。
◆自衛官候補生募集
対象 18歳以上33歳未満の男女
受付期間 随時

ハピラインふくい ファンクラブ会員募集

来年3月16日から北陸本線の運行を担う鉄道会社「ハピラインふくい」を応援しませんか。ファンクラブに入会するとさまざまな特典があります。
会員特典 会報誌の送付、1日フリー乗車券の進呈など
年会費 一般会員 1000円▼家族会員(一般会員の同居家族)500円
申込方法 ハピラインファンクラブのホームページ内の専用フォームもしくは会員登録チラシに必要事項を記入し郵送かファクスで申し込む。チラシは交通住宅まちづくり課(市役所1階①番窓口)で配布しています
問合せ ハピラインふくい(☎0776・20・2304)



市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	受付期間	選定方法	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅(60歳以上)	コーポ花山(牛ヶ原)	随時	先着	光明寺福祉会(☎65・7132)
	コーポめいりん(明倫町)			
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町)	随時	先着	交通住宅まちづくり課(☎64・4815)
	西二番町家住宅(明倫町)			

※1 家賃は収入に応じて変動します
 ※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせください

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
 (1ヵ月 2枠2万円)

問い合わせ先
 秘書広報室
 (☎64・4825)

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

- ☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※自由にご参加ください
日時：7日(月)、21日(月)午前9:30~11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)
- ☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いとよ保育園 毎週(月)金午前9:30~11
いとよこ広場 2日(月)午前10~11
- ☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いなやまこども園 毎週(月)金午前10~11
なないろ広場 20日(月)午前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
いなほこども園 毎週(月)金午前10~11
なないろ広場 今月はありません
大野幼稚園 毎週(月)金午前9:30~11:30
きらきらClub 2日(月)、7日(月)、9日(月)、14日(月)、16日(月)、21日(月)、28日(月)、30日(月)
午前9:30~11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談
開成こども園 毎週(月)金午前9:30~11
にこにこ広場 8日(月)午前9:30~11※園児と一緒に遊びましょう
上庄こども園 毎週(月)金午前9:30~11
ころころ広場 9日(月)午前9:30~11※ボール遊びをしよう
亀山こども園 毎週(月)金午前10~11
かめさん広場 24日(月)午前10~11※絵本の読み聞かせ、子育て相談
篠座こども園 毎週(月)金午前10~11
子育て広場 2日(月)午前10~11※戸外遊び
誓念寺こども園 毎週(月)金午前9:30~11
なかよし広場 16日(月)、25日(月)午前9:30~11
誓念寺中野こども園 毎週(月)金午前9:30~11
なかよし広場 9日(月)、25日(月)午前9:30~11



◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 4日(月)、11日(月)、18日(月)午前9時30分~11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課(☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時：随時開催 午前9~午後5

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)
月1回：希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター(結とびあ内☎65・8535) 相談の申し込みはこちら▶



▲詳しくはこちら



おおの子育てつうしん



ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(午前10~午後6)

【定休日】1日(月)・15日(月)・Vio定休日 ☎☎66・3775



▲詳しくはこちら(ちっく・たっくホームページ)

♪子育て講座~歯の話「子どもの虫歯予防に必要なこと」※要予約・限定8組
日時：11日(月)午前10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：こん歯えるじゅさん

講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん
※今月のお話「インフルエンザ最前線」

♪子育て塾~マイスターによる身体測定と育児相談
※要予約。母子手帳をご持参ください
日時：21日(月)午前10~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)

♪工作会~ Xmasリース作り
※要予約・限定6組
日時：25日(月)午前10:30~正午
場所：ちっく・たっく(Vio内)
持ち物：リースに飾りたい物、木工用ボンド
参加料：100円

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

平日のほか毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とびあ内)
☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)
対象：乳幼児とその保護者
日時：毎週(月)~(金)午前9~正午(ランチルームは午後0:30まで使用できます) 午後1:30~4
4日(月)と18日(月)午前9~正午
場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)

【はさみでちよきちよき】20日(月)秋の製作①午前9~②午前10~③午前11~④午後2~※要予約(各時間7人程度)
【誕生会】27日(月)午前11~11:30 対象：11月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者※要予約
【交通安全教室】29日(月)午前11~※予約はいりません
*毎週(月)・(金)は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ!11月号」をご覧ください。予約はいりません

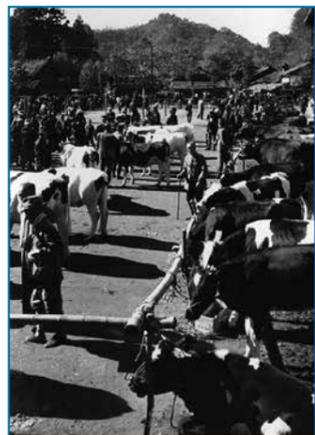
◀主な行事▶
【ままヨガ】7日(月)午前11~11:30 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要予約
【働くための出張相談会】9日(月)午前10:30~11:30 ※予約はいりません
【ミュージックケア】15日(月)午前10:30~11:30 講師：音楽療法士 上坂千津子さん※要予約
【お日さま広場】16日(月)午前10~ミニ講座「どうしたらいい?イライラ解消法」個別相談共に※要予約
【パパとベビーのふれあいヨガ】18日(月)午前11~11:30 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要予約

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週(月)~(金)午前9~午後5
場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)
※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市のホームページからも見られます

ふるさと大野今昔物語



家畜共進会：昭和29年撮影

市制施行を祝って、大切に育てられた家畜の品評を行う、家畜共進会が開催されました。乳牛や和牛、馬、綿羊、ヤギなど合計100頭以上が出品され、多くの人でにぎわいました。

(提供：五箇公民館)



張り板：昭和40年代撮影

張り板は、洗濯用具の一つです。着物を縫い付けた糸をほどいて洗濯した後、のり付けをして板に張っているとこです。当時の婚礼時には、嫁入り道具としても持参されたようです。

(提供者：小倉長良さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課 (学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

新着図書

▼ノンフィクション

イタリアの修道院菓子(佐藤礼子) ▼女も戦争を担った(川名紀美) ▼かぞくをつなぐより子さんのレシピ帖(坂井より子) ▼こんな感じで書いてます(群ようこ) ▼色から読みとく絵画(末永蒼生) ▼スポーツの価値(山口香) ▼世界を変えたすごい数式(富島佑允) ▼線状降水帯(小林文明) ▼天文現象のきほん(塚田健) ▼超シルバー川柳 黄金の日々編 ▼今日もレストランの灯りに(岩永直子) ▼たった独りのための小説教室(花村萬月) ▼老いも死も自然がいいね(江森けさ子) ▼草刈り動物と暮らす(高山耕二) ▼子どもと楽しく学ぶ片づけの教科書(清水麻帆)

▼フィクション

あなたが誰かを殺した(東野圭吾) ▼逆転正義(下村敦史) ▼奇病庭園(川野芽生) ▼しあわせガレット(中島久枝) ▼たわごとレジデンス(原宏一) ▼ヒマかつ! (日明恩) ▼シヨート・セイル(楡周平) ▼緊立ち(乃南アサ) ▼化かしの(義輪諒) ▼交渉人・遠野麻衣子 ▼ゼロ(五十嵐貴久) ▼リカバリー・カバヒコ(青山美智子) ▼桜の血族(全川英梨) ▼かたばみ(木内昇)

みんなの図書館

▼児童書ノンフィクション

恐竜の学校(小林快次) ▼3年間ホケッだった僕がドイツでサッカー指導者になった話(中野圭彦) ▼カタリン・カリコ(増田ユリヤ) ▼読書バリアフリー(読書工房) ▼戦争はなぜ起こる? どうすれば防げるのか? ▼はつばのほん(いわさゆうこ) ▼14歳のヒロシマ(梶本淑子) ▼めざせ! おうちシェフ(川上文代) ▼マチスコープで解き明かす街のふしぎ図鑑

▼児童書フィクション

海のごびとガラスびんの伝説(ガドナー) ▼ぼくは地球を守りたい(村木風海) ▼どんなイチゴも、みんなかわいい(葺原かも) ▼6+1の不思議斎藤洋 ▼黒の皇子(小森香折) ▼このすばらしきスナグの国(ワイク) ▼かわらばん屋の娘(森川成美) ▼はたとワタルの物語(小手鞠るい) ▼ねこねこがっこう(刈田澄子)

▼絵本

あきのおさんほいものいくつ? (おおたぐろまり) ▼ねこのオーランドーの動物園(ヘイル) ▼まじよのすいぞくかん(佐々木マキ) ▼あーっとかたづけ(田中達也) ▼ぼくらはたけ(エリオット) ▼うかぶかな? しずむかな? (川村康文)

11月9日~15日は秋季火災予防運動週間です

火を消して 不安を消して つなぐ未来

これからの季節は、暖房器具を使う機会が増え、火災が起こりやすくなります。今一度、身の回りの防火対策を確認し、火災予防に努めましょう。

☎ 消防署予防課 (☎64・4899)

住宅火災 命を守る 10のポイント

■4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない
- ・コンセントはほこりを掃除し、不要なプラグは抜く

■6つの対策

- ・安全装置の付いたストーブやこんろを使う
- ・住宅用火災警報器は定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ・寝具や衣類、カーテンなどは防災品を使う
- ・消火器を設置し、使い方を確認しておく
- ・高齢者や体の不自由な人は、避難経路を常に確保しておく
- ・防火訓練など、地域ぐるみで防火対策をする

作動しますか? 自宅の住宅用火災警報器

定期的に住宅用火災警報器の作動確認を行うなど、適切な維持管理に努めましょう。

住宅用火災警報器は全ての住宅に設置が義務付けられています。家族と自分の命を守るため、未設置の家庭は一日も早く設置してください。

作動確認方法

- ①点検ボタンを押すか、点検ひもを引っ張る
※正常な場合は、「ピーピーピー 火事です」と音が鳴ります
- ②警報器に反応がない場合や火災警報以外の警報が鳴った場合は、電池切れか警報器本体の故障です。電池または警報器本体を交換しましょう



消防団員を募集しています

消防署では、消防団員を募集しています。市内在住または市内に勤務している18歳以上の人なら、誰でも入団できます。

大切な人や地域を守るため、あなたの力を役立ててみませんか。興味がある人は気軽に問い合わせてください。

☎ 消防署警防課 (☎64・4898)



▲消防団について詳しくはこちら



◆◆◆ 福井県の最低賃金が改正されました ◆◆◆

時間額 931円

(令和5年10月1日発効)

※通勤手当、家族手当、精皆勤手当、時間外手当などは含まれません

☎ 福井労働局賃金室 (☎0776・22・2691)

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室 (☎64・4825)



マグダレナ・ウォイエブスカさん
(吉野町・35歳)

本年8月に本市にやって来たマグダレナさんは、市内小学校で英語の授業を支援しています。そんなマグダレナさんに、来日したきっかけなどを聞きました。

—出身はどこですか

アメリカ合衆国カリフォルニア州オレンジ郡のラグナビーチという海の美しいまちです。夏はサーフィンが楽しめ、冬は車で40分ほど走るとスキーを楽しめる雪山もあります。まちの近くにはディズニーランドもあり、多くの観光客でにぎわいます。また、郡名にあるように、オレンジやライムなどかんきつ類の栽培も盛んです。

—日本に興味を持ったきっかけは

以前にルーマニアで暮らしていて、建築関係の仕事をしていました。その時に世界の建築物を学ぶ中で、日本の建築物や文化などを知り、興味を持ちました。日本の建築物は海外のものとは比べ独特で、世界一魅力的だと思います。

また、日本の美の哲学である「わび・さび」にも、感銘を受けました。日本人は古い建物や枯れた花、土など、慎ましく質素なものや不完全なものからも美しさを見いだすことができます。海外にはない考え方なので、日本に一層興味を持ちました。

日本の文化や「わび・さび」学びたい

小学校のA-LTに着任

こんにちは

—大野市の印象は

周りを山に囲まれ、自然が美しいまちと感じました。私は体を動かすことが好きなので、最近では荒島岳に登ったり、勝原園地で泳いだりして大野の自然を満喫しています。

また、散歩して建物や庭園、壁などを眺めるのも好きです。私は世界のさまざまな国に住んでいたことがありますが、素敵な日本庭園を見たのは初めてで感動しました。

水や食べ物もとてもおいしいですね。最近食べた中で一番おいしかったのは「もちチーズお好み焼き」です。

—大野の学校の印象はどうか

友だち思いの児童が多く、英語が得意な子が苦手な子に文法を教えるなど、子どもたち同士でも学び合っている姿はとても素晴らしいと感じました。また、学習意欲が高い子が多く、私が授業中に児童に呼びかけると、みんな真面目に一生懸命応えてくれます。子どもたちの学ぶ姿勢を見ると、自分も楽しんで授業ができます。

周りの先生たちは、私の考えを理解してくれるので感謝しています。先生たちのサポートがあって、私のアイデアを授業にも取り入れられています。

—今後の目標を教えてください

子どもたちに英語を教えながら、自分も日本語や日本の文化を学んでいきたいです。日本で生活は全て私にとって新しい経験なので、日々の暮らしや旅行を通じてより深く理解できるようにがんばります。

広告

ぐるーぷ登場



▲写真左から、倉内さん、大石さん、牧野さん、山川さん、口脇さん

大野高校2年生

NO! KNOW! NO-FOODS!

食品ロス(フードロス)とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。大野高校2年生の倉内希菜さん、大石あぐりさん、牧野美南さん、山川真貴子さん、口脇周真さんの5人のグループは、この食品ロス削減に1年生の頃から取り組んでいます。もともとごみ問題に関心を寄せていた5人は、1年生の時に探究学習を通じてグループを結成しました。市職員や商店を取材する中で、市民が出すごみの量が多く、特に廃棄食材や食べ残しなどのごみが多いことに気付きました。そして、「私が未来の市長プロジェクト」の発表会で、クイズやレシピアを通じて食品ロス削減を促めるアイデアを市長らに提案し、優秀賞を受賞しました。今年の5月からは、このアイデアを実現するため、市と連携した「NO! KNOW! NO-FOODS!」プロジェクトをスタートさせました。この名称には、「食品ロスを分かりやすく楽しく理解し、減らしたい」という5人の思いが込められて

食品ロス(フードロス)とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。大野高校2年生の倉内希菜さん、大石あぐりさん、牧野美南さん、山川真貴子さん、口脇周真さんの5人のグループは、この食品ロス削減に1年生の頃から取り組んでいます。もともとごみ問題に関心を寄せていた5人は、1年生の時に探究学習を通じてグループを結成しました。市職員や商店を取材する中で、市民が出すごみの量が多く、特に廃棄食材や食べ残しなどのごみが多いことに気付きました。そして、「私が未来の市長プロジェクト」の発表会で、クイズやレシピアを通じて食品ロス削減を促めるアイデアを市長らに提案し、優秀賞を受賞しました。今年の5月からは、このアイデアを実現するため、市と連携した「NO! KNOW! NO-FOODS!」プロジェクトをスタートさせました。この名称には、「食品ロスを分かりやすく楽しく理解し、減らしたい」という5人の思いが込められて

当日の展示ブースには、多くの来場者が訪れ、5人の思いが詰まった手作りの展示物を見て、食品ロスへの理解を深めました。生徒たちは、イベントを振り返り「予想を上回る人が来てくれて嬉しかった」「来場者の反応を見て、手応えを感じた」と話しました。5人は、「わずかな意識の変化で、食品ロスを減少させることができる。一人の変化をみんなの変化に広げ、大野が環境に優しいまちになってほしい」と期待を語ってくれました。



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は秘書広報室まで、64・4825

広告



県内初のマスターズ大会 女子バスケ21チームが熱戦繰り広げる

「シニア世代の国体」ともいわれる中高年を対象にした全国大会「日本スポーツマスターズ」が初めて県内で開かれ、9月16日～19日、エキサイト広場で女子バスケットボール競技が行われました。

高いレベルの技が応酬される試合に、大きな歓声が湧き、アリーナは熱気に包まれていました。

大野を遊び尽くそう 城下町キャラバン

9月17日、亀山公園一帯で「城下町キャラバン2023」が開催されました。軽食や手作り雑貨の販売、謎解きゲーム、石垣からの菓子まきなど、多彩な催しが用意され、来場者を楽しませました。

越前大野城前の広場には、来年で生誕500周年を迎える金森長近公へのメッセージボードが設置され、多くの子どもたちがメッセージやイラストを書き込んでいました。



六呂師高原に響く アルプスの音色

9月17日と18日、六呂師高原で「アルプス音楽祭2023」が開催されました。スイス・アルプス地方をイメージしたコンサートやハンモック体験などさまざまな催しが行われました。

音楽コンサートでは、来場者がカウベルを使って演奏に参加したり、陽気で軽やかなヨーデルの演奏に合わせて手拍子を送ったりして、会場が一体となって自然の中で奏でられた音楽を楽しんでいました。

水環境向上へ CWPが国交大臣賞受賞

9月25日、一般社団法人CWPと管清工業株式会社の関係者が、国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」のイノベーション部門賞を受賞したことを市長に報告しました。この受賞は、東ティモールでの下水道ビジネス市場の創出に向けた取り組みが高く評価された結果です。

CWPの今洋佑代表は、「一方的な支援に留まらず、人材交流で、東ティモールから日本で活躍する技術者が育つことを期待している」と話していました。



春風亭昇太さんと千田嘉博さん 越前大野城の魅力市民600人に語る

9月28日、文化会館で落語家の春風亭昇太さんと城郭考古学者の千田嘉博さんによる越前大野城をテーマとした対談会を開催しました。この対談会は来年度に本市が市制70周年を迎えるに当たりイベントとして開催されたものです。

千田さんは「大野の長方形の町割りは合理的で当時としては先進的だった」と解説。春風亭昇太さんは「400年以上前の町割りや水路、城の石垣が残っているのは貴重なこと。こういった点に着目すると大野のまち歩きをもっと楽しめる」と話していました。



燃え上がる熱き消防魂 日頃鍛えた消火の技競う

10月1日、城下町南広場で「大野市消防団消火技術大会」を開催しました。実際の火災現場を想定した障害物が配置された会場で、ポンプ車を使った放水までのタイムを競い、参加した7分団約210人の団員が日頃の訓練の成果を披露しました。

会場には消防体験ブースも設けられ、参加した親子らはポンプ車や消火器を使った消火体験、消防車両の乗車体験などを通じて、防火や防災についての意識を高めていました。



スポーツの秋 子どもも大人も満喫

スポーツの日を前にした10月7日、エキサイト広場で「スポーツレクリエーション祭」を開催しました。

当日は、子どもから大人まで幅広い世代の市民約300人が参加し、10の競技と4種類のニュースポーツに挑戦。会場では、競技に挑戦する参加者への声援や子どもたちの笑い声がこだましていました。スティックで打ったボールを五目並べのように並べる「囲碁ボール」に挑戦した子どもたちは、狙った方向にボールが飛ぶと、うれしそうな表情を浮かべていました。



星のソムリエ(星空案内人)は、「星や宇宙が好き」という気持ちを持つ誰もが星空案内人になれるように導いてくれる資格認定制度です。

南六呂師区にある県自然保護センターでも星のソムリエを育成し、星のソムリエとなった人たちが、各地域で子ども会やPTAの行事など、さまざまな機会に多くの人に星空や宇宙への関心を広げていくことを目指しています。



今月の星空スポット どんグリーン広場 撮影者：@hiroaki2410さん

◆◆◆◆◆ 今月の星座 ◆◆◆◆◆ さそり座

さそり座は、尾に毒針を持つサソリの姿をした夏の星座です。

さそり座の特徴的なS字カーブは、釣り針に見立てられることもあり、釣りにちなんだ名前や伝説もあります。

赤く輝くアンタレスという1等星は、さそり座の心臓近くにあるため、サソリの心臓とも呼ばれています。

神話：狩人オリオンは、自分がいつも強いと自慢していました。それを見ていた女神ガイアが怒り、1匹のサソリにオリオンを殺させました。その後互いに星座になったオリオン座とさそり座は反対の位置にあり、さそり座が空に昇るとオリオン座が沈むので、サソリを恐れるオリオンが逃げているといわれています。



イラスト：望月詩織

市民のうごき

令和5年10月1日現在(前月比)

世帯数	1万1627世帯 (-10世帯)
人口	3万580人 (-38人)
〈男〉	1万4657人 (-28人)
〈女〉	1万5923人 (-10人)

◆9月中の内訳

転入	45人	出生	14人
転出	56人	死亡	41人

今月のスナップ



県指定文化財 神子踊

編集後記

「文化の秋」とも呼ばれるこの季節。文化芸術に関するイベントを取材する機会が増えてきました。30ページで紹介した対談会では、アトラクションとして奥越太鼓と神子踊が演じられ、来場者を楽しませていました。

11月3日は文化の日。この機会に、市内の文化施設へ足を運んでみるのはいかがでしょうか。



先日、夜8時頃、所用があつて郊外の農道を車で走っていたら、前方で何かがキラッと光った。ハツとして目を凝らすと、何かの動物の目が車のライトを反射して光っている。それも一匹ではないようだ▼慌ててスピードを落とす。だが、相手は車が近づいても逃げようとする様子を見せなかった。ライトの光で見ると、白と黒の顔にシマシマのしっぽで、どうやらアライグマのようだった。

まだ幼いのか、小柄な体の4匹がひとかたまりになり、じつとこちらを見つめ返してくる。それはひどく無邪気な光景で、可愛らしいと言えば可愛らしかったのだが、真つ暗な場所だと思いがけない動物に出会い、驚いた私は思わず叫び声を上げてしまった▼車を恐れないのか動こうとしないので、こちらが車を大回りさせ、無事に回避。ミラー越しに遠ざかる4匹の姿を確認しながらまだ心臓がドキドキしていた。自宅に帰って報告すると、家族は半信半疑だったが、それにしても、以前は道路を横切るの、せいぜいイヌかタヌキぐらいだったと思うのに、今ではキツネ、サル、アナグマ、そして今ではアライグマ。今年はクマの出没も増えるといわれている▼野生動物が数を増やし、被害が拡大しているのは大変深刻な問題だ。皆さまも十分ご注意を(K・K)